



## 新年あけまして おめでとうございます

校長 橋本 悦明

平成最後の新しい年が明けました。皆様おそろいで新春をお迎えのことと存じます。旧年中は、本校教育にご支援を賜りましてありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。今年も職員一同、立花っ子の力を高めるために一丸となり、充実した年にできるよう頑張っております。

さて、今年亥年（いとし）です。あちらこちらで、猪突猛進の年と言われていますが、まさにその通りです。昨年までの3年間の干支が申（さる）、酉（とり）、戌（いぬ）で、桃太郎の鬼退治に向けての仲間が揃い、今年鬼退治に向けて突き進む（猪突猛進）年だと言えます。私自身、桃太郎になったつもりで、立花小職員一同、突き進んでいきたいと考えています。

話は変わりますが、2学期の終業式に、年末年始は日本の伝統的な習慣に数多く触れ、体験してみてもどうですかと子どもたちに話しました。大そうじや年賀状書き、年越しそば、除夜の鐘、初詣、おせち料理、お雑煮等です。お正月の遊びでは、カルタや凧揚げ、福笑い、独楽回し、羽根突き等だんだんと忘れられ、次の世代に継承していくことが難しくなっています。今や、日本の文化は、ゲームやアニメが主流になっており、日本らしさが消えていくような危機感も感じます。私たちが若い頃は、外国の文化にあこがれ、メイドイン欧米をブランドとして、羨望のまなざしで外国を見ていたものです。今では、外国の若者がメイドインジャパンにあこがれ、われわれ日本人も日本の製品に誇りを持つようになりました。これも、外国に追いつき追い越せと必死で働き、高度成長期を支えた古き良き日本を生き抜いた先輩方のおかげです。テレビゲームやアニメが日本の代表として外国の方に受け入れられるのももちろんいいですが、日本の古くからの文化も、日本人として、伝えていく義務があると思います。われわれ大人も、そして、今の子どもたちにも……。

さあ、3学期が始まりました。「1月はいく、2月は逃げる、3月は去る」といいます。3学期の授業日はわずか52日で、あっという間に過ぎてしまいます。1、2学期のように大きな行事もあまりありませんが、1.17 防災訓練が今年は立花地区の会場校として実施されます。また、バスケットボール大会や卒業式等、力を合わせて臨まなければいけない行事もあり、達成感を味わうことのできる充実した3学期にしていきたいと考えています。また、まとめの学期として、じっくりと1年を振り返りながら学習を行い、その学年として身につけなければならない学力の定着も図っていくつもりです。

保護者、地域の皆様、今年も立花小学校をよろしくお願いいたします。

## 1月の行事予定

8	火	始業式 大掃除
9	水	身体計測（すみれ）
10	木	身体計測（1年） 給食開始
11	金	身体計測（2年） 委員会活動
14	月	成人の日
15	火	身体計測（3年） 書き初め展（21日まで）
16	水	身体計測（4年）
17	木	オープンスクール 地域防災訓練（13：20～15：20） 6校時まで（15：40頃下校）
18	金	身体計測（5年）
21	月	クラブ活動 身体計測（6年） 給食週間（～25日まで） 定時退勤日
22	火	児童集会（給食）
23	水	なかよし作品展（～28日）まで 児童生徒文化発表会書道展（～27日）まで
24	木	スクールカウンセラー来校 校内バスケットボール大会
28	月	クラブ活動
30	水	児童生徒文化発表会図工美術展 （～3日まで）

### 〈 2月の主な行事 〉

- 8日(金) 入学説明会
- 15日(金) 参観・懇談（高学年）
- 22日(金) 参観・懇談（すみれ・低・中学年）
- 26日(火) ボランティア感謝の集い  
クラブ見学（6年）



【 始業式の様子 】

### 【 「1. 17は忘れない」

#### 阪神・淡路大震災から24年】

平成7年1月17日早朝に起こった阪神・淡路大震災から24年目を迎えます。阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承し、将来の地震災害等に備えることを目的とし、17日の5・6校時に地域防災訓練を行います。地域防災訓練では、地域の方や幼稚園、保育所、消防署、警察署など、たくさんの方に参加していただいて、地震と津波を想定した避難訓練や消防訓練を行います。この機会にご家庭でも日々の備えの大切さ、緊急時の連絡方法や避難場所、持ち出す荷物などについて、話し合っただけだと思えます。

#### 【オープンスクール】

1月17日（木）今年度最後のオープンスクールを行います。授業時間だけでなく、休み時間や給食時間、掃除の時間など、子どもたちの日常の様子もご覧になって下さい。来校の際は保護者証か一時入校証、上履き、下履き入れをご用意ください。

また、各階廊下にて書き初めを展示しております。子どもたちの力作をぜひご覧ください。

#### 【生徒指導だより】

お子様がお年玉をいくらもらっているか把握しておられるでしょうか。小さいときからお金の遣い方や金銭感覚を養うことは大切です。

しかし、子どもたちだけで買い食いをしたり、自由にお金をつかったりすることは好ましくありません。保護者の管理のもとで、お金の遣い方を身につけさせることが重要です。お金を遣う時、それがどうかを考え、時には我慢することも学ばせなければいけません。そして、「決められた金額の中で買い物をする」「買ったもの、遣った金額、残った金額をおうちの人に報告する」「小遣い帳をつける」ことが、金銭感覚を育てることにつながります。

また、校区外に子どもだけで行くと、思わぬトラブルに巻き込まれることがあります。子どもたちが、どこに行ってもどんな遊びをしているか、もう一度ご家庭で把握しておいてください。

